

学校評価趣意書

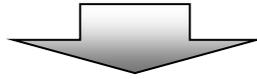
平成31年4月26日
尾道市立栗原中学校

1 学校内外の状況

本校は、尾道中心部の北側に位置し、千光寺公園などの観光地に近い。生徒は、栗原小学校と栗原北小学校の出身者がほとんどを占める。今年度も引き続き、広島県教育委員会から小・中学校生徒指導集中対策指定校の指定を受け、尾道市教育委員会から教育研究指定校の指定を受けている。また、尾道の伝統ある中学校として、地域や保護者の学校に対する期待も大きく、PTA活動も盛んである。

生徒は、中体連等でも活躍し、多くの賞を持ち帰るくらい活気に満ちあふれている。一方で学力面では課題も多い。平成30年度全国学力・学習状況調査では、国語、数学、理科すべての教科において、広島県や全国の平均正答率を下回った。これらの結果を踏まえ、チームハート（生徒指導部）が学習規律や学習環境を整え、チームキャリア（教育研究部）とチームカリマネ（教務部）が連携しながら「生徒が粘り強く学習」できることを基盤にした教育環境を、組織的に創り上げている。

教職員は、学年主任に経験豊富なベテランを配置し、学年に安定感をもたらしている。教務主任と生徒指導主事は、機動力のある若手を配置し、意欲と創意工夫をもって尽力している。今年度、分掌組織を改編し、機能的で組織力のある体制を築いた。経験年数の浅い教職員が増える中、経験豊かな教職員による実践を踏まえながら、チーム栗原中として新しい教育体制をスタートしている。



2 ミッション

夢と志を抱き、仲間とともに、
主体的に生きる子どもの育成

3 ビジョン

(1) めざす生徒像

- ・自分自身が好きで、仲間を大切にし、人の痛みがわかる生徒
- ・栗原が好きで、愛着と誇りを持てる生徒
- ・自ら学び、考え、判断し、主体的に行動できる生徒

(2) めざす教職員像

- ・高い倫理観と豊かな人間性を備えた教職員 ・生徒のよさに気づき、伸ばす教職員
- ・生徒に寄り添い、一緒に感動し、喜び合える教職員
- ・謙虚さを持って常に自己研鑽に努める教職員

(3) めざす学校像

- ・生徒が「行きたい」保護者が「行かせたい」教職員が「働きたい」と思う学校
- ・教職員の叡智が結集された学校 ・挨拶、歓声、歌声が響き渡り、心が和む学校

4 重点課題

- (1) 生徒の学力向上…学習の基盤を「視写」活動を通して徹底させる。思考力・判断力・表現力を身に付けさせる授業改善の推進、教職員の授業力の向上を図る。
- (2) 豊かな心の育成…積極的な生徒指導の推進、教育相談活動の推進、体験活動の充実を図る
- (3) 組織的・機能的な学校運営体制の確立…学年会と分掌会が縦横に連携し、情報を共有しながら、さらに機能的な組織、チーム栗原中を目指す。